

〔口頭発表〕

一般演題1 患者・家族への支援1 7月26日12時30分～13時30分 第1会場

- 1 「私が一番息子の事を知っている」～突然の転院までの経過を振り返る～
八巻 明美（医療法人社団 みやぎ清耀会 緑の里クリニック） 他
- 2 キーパーソンが精神疾患であった症例対応について
藤原 久子（医療法人衆和会 長崎腎病院内科） 他
- 3 血液透析導入にあたり精神障害支援サービスとの調整を要したてんかん患者の一症例
藤倉 恵美（医療法人美之会 青空クリニック 腎臓内科） 他
- 4 本文精神疾患を抱える透析患者様に対するソーシャルワークの1症例
泉谷 圭祐（医療法人埼友会 埼友草加病院） 他
- 5 暴言をくり返す患者への支援
布施 千鶴（医療法人社団クレドさとうクリニック 透析科） 他

一般演題2 高齢透析患者 7月26日12時30分～13時30分 第2会場

- 6 自分らしく生きていくため～人生会議～
村山 優香里（社会医療法人三上会 東香里病院） 他
- 7 心理社会的な喪失体験をした高齢透析患者への関わり
岸 奈美子（医療法人社団日高会 日高病院） 他
- 8 血液透析導入期患者における認知機能の検討
水谷 安希（医療法人埼友会 埼友草加病院） 他
- 9 独居認知症高齢者における意思決定支援の課題
阿部 真実子（医療法人社団清永会 矢吹病院地域連携室） 他
- 10 近々の透析医療の現場で思うこと第26報—高齢で血液透析を導入した患者の現状と予後—
宍戸 洋（医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

一般演題3 サイコネフロロジーの実践 7月26日13時30分～14時30分 第2会場

- 11 サイコネフロロジーにおける看護師の役割
米倉 侑希（医療法人埼友会 埼友草加病院） 他
- 12 ストレス評価による世代別の傾向・特徴評価
鈴木 雅之（医療法人ひらまつクリニック 透析センター） 他
- 13 心折れても 行くしかないやん この穿刺
今西 伸子（医療法人柏友会 柏友クリニック）
- 14 当院職員の心理的安全性の現状把握
鈴木 貴大（医療法人社団クレド さとうクリニック医療技術部） 他

○15 外来提供透析食における行事食・郷土料理の役割

江刺 佑佳(医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック) 他

一般演題4 多職種連携

7月26日14時30分～15時30分 第2会場

○16 ～育み合う学びの場づくり～『自殺リスクアセスメントカンファレンス』を開催して

花井 弥穂(社会医療法人名古屋記念財団 東海知多クリニック) 他

○17 医療スタッフにおけるビリーブメントカンファレンスの効果

産賀 知子(社会医療法人創和会重井医学研究所附属病院 血液浄化療法センター) 他

○18 職場で「語る・聴く」輪 『ナラティブの会』の実践を通じて目指すもの

轡田 啓子(こひらメディカルクリニック)

○19 認知症透析患者と家族の在宅支援における多職種連携の実践

志田和也(星晶会星優クリニック 看護部) 他

一般演題5 意思決定支援

7月27日9時00分～10時00分 第1会場

○20 当院における事前指示書に関する認知度とアドバンスケアプランニング(ACP)への取り組み

中村 麻美(医療法人衆和会長崎腎クリニック) 他

○21 血液透析開始後に治療への迷いや腎臓移植希望を表出した3例～意思決定支援として必要となるもの～

岡 真須美(医療法人徳洲会福岡徳洲会病院)

○22 終末期における透析中止の意思決定プロセスと在宅医療支援の重要性

御代田由美子(医療法人援腎会すずきクリニック) 他

○23 身寄りのない患者の意思決定支援

武田 奈穂(医療法人社団清永会矢吹病院 地域連携室) 他

○24 心機能低下が著明な壮年期の透析患者のACP

中村 智恵実(医療法人社団クレドさとうクリニック) 他

一般演題6 看取り・ターミナルケア

7月27日9時00分～10時00分 第2会場

○25 透析患者の終活意思への支援

池田 百花(医療法人ひらまつくクリニック 透析センター) 他

○26 透析の見合わせを選択し病院で看取った2症例

田山 陽資(イムス富士見総合病院) 他

○27 血液透析患者における在宅看取り～COVID-19流行期での看取り医集約

林田 めぐみ（医療法人衆和会長崎腎病院） 他

O28 訪問看護介入により自宅で最期を迎えられた腹膜透析患者の 1 例

赤津 サトミ（伊那中央病院） 他

O29 維持透析患者の特別養護老人ホームでの看取り 続報

山本 妙子（社会福祉法人照善会こくら庵） 他

一般演題7 患者・家族への支援2

7月27日 13時30分～14時30分 第2会場

O30 近々の透析医療の現場で思うこと第27報—透析医療の現場で「瞽女(ごぜ)」から学ぶもの—

穴戸 洋（医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

O31 近々の透析医療の現場で思うこと第28報—先行的腎移植を希望したが血液透析導入後に移植に至った患者・家族とのやり取り—

穴戸 洋（医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

O32 双極性障害透析患者の繰り返す保存的腎臓療法と腎代替療法の選択に苦慮した一例

友廣 忠寿（医療法人社団登戸クリニック） 他

O33 社会的孤立患者への伴走型支援

田代 千子（医療法人社団クレドさとうクリニック） 他

O34 腎不全患者の語りと自伝から考察するスピリチュアルペインとケア～共に生き、死を考える～

杉谷 麻里（日本赤十字社医療センターメンタルヘルス科） 他

一般演題8 薬物療法／調査研究

7月27日 14時30分～15時30分 第2会場

O35 透析に対するストレスが原因の透析時血圧上昇（白衣高血圧）に対し、向精神病薬の透析日投与は有効か

千手 陽一郎（医療法人社団アイデアル ファミリア透析クリニック北綾瀬駅前）

O36 外来維持血液透析患者に対する認知症薬の使用経験

岡 文恵（日本赤十字社医療センターメンタルヘルス科） 他

O37 高齢腎不全患者の透析中止に伴う苦痛緩和の在り方

峯村 優一（群馬パース大学教養部・臨床工学科） 他

O38 血液透析患者の心理的ケアと職種間の認識差—看護師と臨床工学技士の視点からの分析—

曽 佳荷（立命館大学大学院人間科学研究科／大阪赤十字病院臨床工学技術課）

O39 在宅透析（HHD）患者の気持ちを把握するための心情調査と今後の検討

松本 卓也（おばら内科腎クリニック臨床工学部） 他

[ポスター発表／野原記念賞候補演題]

ポスター掲示 7月26日13時00分～7月27日 1004
ポスター発表 7月26日17時20分～18時30分 第1会場

- P1 高リン血症の透析患者へのアプローチ～セルフケアわかると変わる～
岡田 理江（医療法人大田姫野クリニック）
- P2 AIを活用した透析患者の心理的対応プロセスの構築
前田 大登（社団三陽会前田内科病院） 他
- P3 入所施設スタッフを対象としたカフ型カテーテル留置患者への不安に関するアンケート調査を実施して
辻尾 龍輝（医療法人社団腎愛会 だてクリニック） 他
- P4 腹膜透析を選択・実践した全盲若年女性の一例ー主体性と自己効力感を育んだSDMと導入支援ー
湯浅 千晶（聖マリアンナ医科大学腎臓・高血圧内科） 他
- P5 終末期を支えた家族と『多職種』それぞれの想い～限界まで自宅での生活を継続できた症例を振り返る～
大作 美佳（医療法人北孔会のっぽろクリニック） 他
- P6 ディズニーに学ぶ「心に届く医療接遇」～KJ法で考える「患者への寄り添い方」～
堀 和佳奈（森ノ宮医療大学医療技術学部 臨床工学科） 他
- P7 感情の因数分解～プルチックの感情の輪を用いた感情マネジメント教育～
保田 真希（森ノ宮医療大学医療技術学部 臨床工学科） 他
- P8 マンガ「ピーナッツ」を題材とした認知バイアスの認識による共感力向上の試み
河辺 咲音（森ノ宮医療大学医療技術学部 臨床工学科） 他
- P9 慢性腎臓病の保存期療養生活におけるスティグマ
黒田 沙織（医療法人社団偕翔会静岡事業部） 他
- P10 保存的腎臓療法を希望するも、最終的に自死に至った超高齢患者の1事例
藤原 良江（医療法人姫野クリニック） 他
- P11 慢性腎臓病患者における認知機能低下の特徴
安田 万里子（川崎医科大学附属病院臨床心理センター） 他
- P12 デスカンファレンスからグリーフケアへ繋いだ一連の流れを振り返る
松本 綾華（社会医療法人名古屋記念財団 東海クリニック） 他
- P13 うつを伴う透析患者への協働的ケア実践のためのオンライン研修とスーパーヴィジョンの成果
小林 清香（埼玉医科大学総合医療センター／東京女子医科大学） 他
- P14 地域医療機関での生体腎移植における心理支援に係る検討
大下 智子（戸田中央総合病院カウンセリング室）

注：2025年5月18日時点の情報です。諸事情により変更される場合がありますのでご了承ください。